



JAPANESE A1 – STANDARD LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL MEDIO – PRUEBA 2

Wednesday 21 November 2007 (morning)

Mercredi 21 novembre 2007 (matin)

Miércoles 21 de noviembre de 2007 (mañana)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N’ouvrez pas cette épreuve avant d’y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n’obtiendront pas une note élevée.
- Vous n’êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d’examen.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお、Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. (a) 昔から今日にいたるまで、人々は物語や小説の世界を楽しんできました。物語小説というフィクション（虚構）の世界が人々をとらえて放さない力はどこから来ているのでしょうか。あなたの学習した作品から例をあげて考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) あなたの学習した作品において、情景描写はどのような特徴がありますか。また、その情景描写は作品にどのような効果を与えているか、考えるところを述べなさい。

隨筆・評論

2. (a) 主題を効果的に伝えるために、筆者はどのような構成展開を行なっていますか。学習した作品から例をあげ、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 文学作品の中には旅の情景がよく描かれます。旅を通して、筆者はどのような人生観を語っていますか。学習した作品から例をあげ、考えるところを述べなさい。

詩歌

3. (a) 「詩歌の鑑賞には色彩語や擬音語、擬態語のイメージを理解することが大切だ」という意見があります。あなたの学習した作品の中から例をあげ、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 「題名は作品のすべてを表している」という意見があります。この意見に同意する場合もしない場合もその理由を述べてから、題名が作品に与える影響や効果について、考えるところを述べなさい。

戯曲

4. (a) 学習した作品において、作者はどのような登場人物を設定していますか。また、その人物設定は作品にどのような効果を与えていますか。例をあげて考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 戯曲の第一幕の場面は、作品全体の中でどのような効果を与えていますか。あなたの学習した作品の中から例をあげて、考えるところを述べなさい。

一般的設問

5. (a) 作品が一人称で語られると、読者はその人物に親近感をもち、作品をより良く理解できるものだという意見があります。あなたは同意しますか。学習した作品から例をあげ、一人称の語りの特徴について、三人称の語りと比較し、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) あなたの学習した作品の中で、日本的な美はどのように描かれていますか。学習した作品から例をあげ、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (c) 多くの作品において、時代に対する筆者の感想が述べられていることがあります。筆者の感想を考察し、あなたの考えるところを述べなさい。

あるいは

- (d) あなたの学習した作品の中で、夢はどのように描かれ、また、作品にどのような効果を与えていますか。考えるところを述べなさい。